

令和元年度 入札監視委員会議事概要

北海道防衛局、帯広防衛支局

開催日及び場所	令和元年6月26日(水)	北海道防衛局4F第1・2会議室
委員	阿座上洋吉(経営学者) 大浦 崇志(公認会計士) 神谷奈保子(大学客員教授) 菊地 均(大学名誉教授) 津田秀太郎(弁護士)	(50音順)

防衛省発注機関が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	平成31年1月1日 ~ 平成31年3月31日
審議対象件数	85件

1. 入札状況について(入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について)

抽出件数		8件	(審議概要) 1 契約状況の説明 2 抽出案件の概要説明 3 抽出案件の審議
建設工事	一般競争(政府調達協定対象)	1件	
	一般競争(政府調達協定対象外)	5件	
	公募型指名競争	0件	
	指名競争	0件	
	企画競争	0件	
	随意契約	0件	
建設コンサルタント業務等	2件		

	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<p><b>【抽出案件】</b>  <b>○建設工事</b>                      (一般競争(政府調達協定対象外))  <b>①長沼(30)訓練場整備工事</b>                      ・1者応札となった理由について説明されたい。</p> <p>・本件は高落札率であるが、落札業者から見積を徴取しているためか。</p> <p><b>②稚内(30補)隊舎改修建築工事</b>                      ・1者応札となった理由について説明されたい。</p>	<p>・1者応札になった理由としては、北海道胆振東部地震の災害復旧工事が本格化してきた時期の発注であったため、技術者及び作業員の確保が困難な状況となり応札業者が減少したものと推察される。</p> <p>・本件の積算において見積は徴取していないが、予定価格は公表されている積算基準に基づき算定しているため、業者が精度の高い積算を行ったものと推察される。</p> <p>・本件の施工現場は、これまでの同地域の応札状況から、あまり多くの応札者が見込めないことから、予め格付を拡大し競争性の確保に努めたが、結果的に1者応札となってしまった。</p> <p>要因としては、本件が平成31年2月に成立した補正予算により急遽、追加された工事であるため、年度当初に発注予定の公表がなされず1月末に公告を行ったところ、殆どの業者が既に他の工事を</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>・本件は、2棟の隊舎の改修工事であるが、1棟ずつ発注しても応札業者の増加は見込めないものなのか。</p> <p>・高落札率となった理由を説明されたい。</p> <p><b>③滝川(30)隊舎等改修機械工事</b></p> <p>・本件は、再公告の案件であるが、再公告に当たり変更した条件等はあるのか。</p> <p>・本件は、入札価格が調査基準価格を下回ったため、低入札価格調査を実施しているが、どのような理由で価格を低減していたのか説明されたい。</p>	<p>請負っている状況であり技術者を配置する余力が無かったため、応札が困難となったものと推察される。</p> <p>・分割して発注すると、配置技術者の確保が更に必要となるため、応札業者の増加は見込めないものと考えます。</p> <p>・本件は、公表されている積算基準及び単価を適用し予定価格を算定しており、使用する材料の種類及び数量についても公告時に数量書を公表していることから、業者が高い精度の積算を行なった結果と推察する。</p> <p>・特に条件等は変更していないが、当初入札は、滝川市内近郊に所在する管工事の有資格業者が少なかったことが要因で不成立になったものと考えられたため、再公告の際は道内の管工事協会を通じ広く本工事のPRを行った。</p> <p>また、当初公告した11月は業者の手持ち工事が工期的に過渡期であり、技術者の確保が困難であったという理由も確認されていたため、再公告はそれらの工事が完了する1月に行い、結果、技術者の配置が可能となった3者から応札があったものである。</p> <p>・当該業者は、平成18年度以降当局の工事を受注しておらず、主に自社の所在地である旭川市内近郊の公共工事を多数請け負っていたが、それらの工事が完了した時期に本件の再公告があり、今後の営業展開を含んだ経営方針により強い受注意欲を持って価格の低減を図っていた。</p> <p>また、工事で使用する機械等は自社で保有しており、資材についても長年取引をしている協力会社から調達できることから、コスト削減が図られ、当該価格における入札を可能とした。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等</p>	<p><b>④礼文(30)局舎新設建築その他工事</b>  ・本件は、金額が比較的高い新設工事であり、多数の応札が見込まれるのではないかとと思われるが、1者応札となった要因は何か。やはり地理的な事情があるのか。</p> <p>・再入札の際の予定価格は、応札者からの見積を採用して積算したということか。</p> <p><b>○建設コンサルタント業務 (一般競争(政府調達協定対象外))</b>  <b>⑤千歳外(30補)建築工事監理業務(その2)</b>  ・1者応札で高落札率となった理由を説明されたい。</p>	<p>・本件は、再公告により落札決定した案件であり、当初の応札者も1者のみであった。  要因としては、離島という地理的な影響が大きく、さらに本件の施工場所は狭隘な敷地であるため施工条件としては厳しく、また、資材運搬や作業員の確保等も困難であり敬遠されたものと推察する。実際のところ、当初の入札では入札価格が予定価格を超過し、入札不調となり、その後、見積活用方式を採用して再公告を行い落札決定に至った状況であり、競争性の確保は難しい案件であった。</p> <p>・前述したとおり、当初は予定価格と入札価格にかい離が生じ不調となったため、かい離が生じた工種等の実勢価格を把握する必要があった。そのため、再公告で応募してきた当該業者に対し見積の提出を求め、その妥当性を確認して積算価格に反映した。</p> <p>・工事監理業務は、技術者が監理対象の工事現場において、適正に工事が履行されているかを確認する業務であり、当該工事が完了するまでは他の業務に従事することが難しくなる。そのため、設計等のコンサルタント業務に比べ応札者が減少する傾向にある。  また、本業務は対象工事場所が16箇所と多く工期も長いことから技術者の配置が困難となり1者応札になったものと推察する。  高落札率となった要因としては、各現場の巡回に要する延べ人数が仕様書に記載されており、単価は国交省が公表している労務単価を使用しているため、精度の高い積算が行えた結果と推察する。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等</p>	<p><b>⑥安平(30補)隊舎耐震建築調査検討</b>  ・本件は、落札率が非常に低いが、不履行や品質確保に問題が生じる恐れはないのか。</p> <p><b>○建設工事</b>  <b>(一般競争(政府調達協定対象))</b>  <b>⑦根室(30)東基地局舎新設等建築その他工事</b>  ・本件は、政府調達協定対象案件であるため多数の応札者が見込める工事だと思われるが、何故1者応札となったのか。</p> <p><b>(一般競争(政府調達協定対象外))</b>  <b>⑧標津外(30補)宿舎改修等建築その他工事</b>  ・本件は、札幌に所在する業者が1者応札で落札しているが、地元業者の参加がなかった理由を説明されたい。</p> <p>・落札業者の評価点の内訳を見ると「企業の信頼性・社会性」の配点が0点となっているが、これはこういった項目なのか。</p>	<p>・低入札価格調査において確認したところ、当該落札業者は当局の入札参加は今回が初めてであり、当局における業務実績は無いが、平成29年度に他省庁の耐震調査を本件と同率程度の低入札価格で多数受注し、いずれも良好な業務成績を修めていた。本業務の履行に当たっては、それら過去の業務データを活用し、経験豊富な技術者を効率的に配置することで人件費及び技術経費の低減が可能となっていた。</p> <p>また、諸経費については、営業等の専属部門を設けずコストの削減に努め、当該落札業者における適正な価格で応札されており、業務不履行や粗雑な成果を招く恐れについては認めらなかった。</p> <p>・本件は、道東の端部に位置する根室分屯基地の局舎を新設する工事であるが、根室市内近郊に所在する下請業者の不足により労働者の確保が難しく、遠方から手配するためのコストと手間を考えると、大型工事ではあるが利益があまり見込めないと敬遠された結果、1者応札となったと推察される。</p> <p>・当該落札業者は、これまで道東地域の工事を受注した実績が無く、実績作りを目的として本件の入札に参加したと聞いている。</p> <p>他方、地元業者は他の公共工事を既に受注している状況であり、技術者の配置が困難であったため不参加になったと聞いている。</p> <p>・「企業の信頼性・社会性」の配点は、工事内容によって予備自衛官又は即応予備自衛官の現場配置を求める場合に配点するが、本件は該当工事ではないため0点としている。</p>

委員会による意見の具申又は勧告の内容		・なし	
2. 談合疑義案件(内訳明細書の点検結果疑義)の処理状況について			
談合疑義件数		0件	(審議概要)
工 事	談合情報	0件	・なし
	点検結果疑義	0件	
業 務	談合情報	0件	
	点検結果疑義	0件	
○委員からの意見・質問		意 見・質 問	回 答
○それに対する回答等		・なし	
委員会による意見の具申又は勧告の内容		・なし	
3. 再苦情処理(再説明請求回答)			
再苦情申立件数(再説明請求件数)		0件	(審議概要)
建 設 工 事	一般競争(政府調達協定対象)	0件	・なし
	一般競争(政府調達協定対象外)	0件	
	公募型指名競争	0件	
	指名競争	0件	
	企画競争	0件	
	随意契約	0件	
建設コンサルタント業務等		0件	
○委員からの意見・質問		意 見・質 問	回 答
○それに対する回答等		・なし	
委員会による意見の具申又は勧告の内容		・なし	